

大府市立大府小学校での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所は、2月10日（金）に大府市立大府小学校5年生 116名を対象に出前講座を行いました。総合学習の一環で、環境に関する様々なキーワード（例えば、生物多様性や絶滅危惧種など）について、身近な問題として理解するために、藤前干潟を例に話をしたい、と言う依頼で、私たち職員が藤前干潟の保全の歴史や現在の課題などを紹介することになりました。

「藤前干潟－生きものたちの暮らし・私たちの暮らし」と題し、藤前干潟の成り立ちや干潟の生きもの、藤前干潟の歴史的背景や環境保全について、生物多様性や絶滅危惧種、SDGsといったキーワードと絡めてお話をしました。干潟の生きもの紹介は、写真や動画のほか、樹脂標本やペーパーサート（人形劇）を用いて、生きものの特徴や生活の様子を紹介しました。生きもの大きさや、干潟の環境にあわせて進化した暮らし方について質問すると、それぞれが自分で考えた意見を元気に答えるなど、児童の皆さん一人一人が興味や問題意識を持ってお話を聞く様子がとても印象的でした。ぜひ藤前干潟にも遊びに来てくれると嬉しいです。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟－生きものたちの暮らし・私たちの暮らし－

1. 干潟ってなんだろう？
干潟の成り立ち、役割
2. 藤前干潟の生きものたち
どんな生きものがある？
干潟の浄化作用、食物連鎖
3. 藤前干潟が困っている？
埋め立てから守られた藤前干潟、
新たな問題（ごみ問題）
私たちに出来ること



講座の様子1



講座の様子2（標本などの観察）

3) 実施概要

実施日：令和5年2月10日（金）

10:50～14:35（3～5時間目）

場所：大府市立大府小学校（大府市）

対象：小学校5年生3クラス（合計116名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所（TEL：052-389-2877）までお問い合わせください。

令和5年2月13日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 西部 理恵